

電子POP

取扱説明書

GH-EP7RWシリーズ



-
- ・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。
 - ・本製品は日本国外では使用できません。
 - ・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。
 - ・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行なっておりません。
-
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
 - ・This product can not be used outside Japan.
 - ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
 - ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

はじめに

設置の手順

内容物を確認します。

(1 ページ)

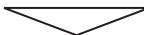


本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」「使用上のお願い」「対応メモリカードについて」「ファイルについて」をよく読みます。(3 ~ 14 ページ)



電子POPの設置方法をよく読み、本製品を設置してください。

(17 ~ 21 ページ)



現在の日付と時間を設定します。

(26 ページ)



使用方法をよく読みます。

(22 ~ 34 ページ)



再生します。

内容物の確認

パッケージの中に以下のものがすべてそろっている事をご確認ください。

<input type="checkbox"/> GH-EP7RW 本体	1 台	<input type="checkbox"/> 専用ACアダプタ	1 個
<input type="checkbox"/> 専用リモコン	1 個	<input type="checkbox"/> リモコン用ボタン電池	1 個
<input type="checkbox"/> メモリ盗難防止カバー（ネジ付き）	1 個	型番：CR2025 (3V)	
<input type="checkbox"/> ACプラグ抜け落ち防止金具（ネジ付き）	1 個	<input type="checkbox"/> 専用ステー（ネジ付き）	1 本
<input type="checkbox"/> 1 年間保証書	1 部	<input type="checkbox"/> 取扱説明書(本書)	1 部

目次

はじめに	1
設置の手順	1
内容物の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために	3
使用上のお願い	10
末永くお使いいただくために	10
対応メモリカードについて	13
メモリカードの対応	13
ファイルについて	14
再生できるファイル	14
著作権について	14
各部のなまえ	15
各部名称	15
リモコン	16
電子POPの設置方法	17
電子POPの設置方法	18
設置の前に	18
盗難防止対策	18
設置器具を使う	18
電子POPの操作方法	20
再生ファイル	20
電源操作	20
便利な機能	21
使用方法	22
基本操作	23
電源操作	23
メニュー	24
実際に使用する場合の例	30
USBフラッシュメモリでデータを入れ替える	34
トラブルシューティング	35
故障かな?と思ったら	35
その他	36
仕様	36
故障修理について	37

安全上のご注意

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示の説明



この表示を守らないと、人が死亡、または重傷を負うおそれがあります。



この表示を守らないと、人がケガをしたり、物的損害が発生するおそれがあります。

なお、**△注意**に記載された事項、および本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「使用上の注意」を守ってください。

■絵表示の例



△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。
図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



△ 記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。
図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

!**警告**(もし異常が起こったら)



プラグを抜く

- 煙が出ていたり、変なにおいや音がするときは、すぐに電源をオフにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社テクニカルサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



プラグを抜く

- 内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源をオフにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。



プラグを抜く

- 落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源をオフにし、専用ACアダプタをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。



プラグを抜く

- 専用ACアダプタのコードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、すぐに電源をオフにし、コードや電源プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社テクニカルサポートにご連絡ください。

⚠ 警告

電源について



100V以外禁止

- 専用ACアダプタを必ず交流100V(50/60Hz)のコンセントに接続する

交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。



禁止

- 国外で使用しない

この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。



プラグを抜く

- 専用ACアダプタ端子および端子の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、電源プラグにほこりがたまると自然発火(トラッキング現象)を起こすことが知られています。年に数回、定期的にプラグのほこりを取り除いてください。



禁止

- 専用ACアダプタのコードの上に重いものをのせない

コードが本製品や重いものの下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重いものをのせてしまうことがあります。



禁止

- 専用ACアダプタのコードは

- ・ 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
- ・ 引っ張ったり、はさんだりしない
- ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない

コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店または弊社テクニカルサポートに交換をご依頼ください。

⚠ 警告

設置について



- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない
本製品が落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。



風呂場・シャワー室
での使用禁止

- 風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない
火災・感電・また故障の原因となります。



水ぬれ禁止

- 水が入ったり、ぬらさないようにする
本製品は屋内専用に設計されております。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

使用について



分解禁止

- 修理・改造・分解はしない

本製品のキャビネットを外したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社テクニカルサポートにご依頼ください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で専用ACアダプタの電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



禁止

- 異物を挿入しない

メモリカードのスロットや通風孔から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



接触禁止

- 雷が鳴り出したら製品本体や専用ACアダプタに触れない

感電の原因となります。

⚠ 注意

設置について



必ず行う

- 専用ACアダプタの電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



禁止

- 専用ACアダプタの電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

- 専用ACアダプタの電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らない
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

- 専用ACアダプタの電源コードを熱器具に近づけない
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

- 温度が高い場所に置かない
窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。



禁止

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 移動させる場合は、電源を切り、必ず専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

使用について



禁止

- 長時間音が歪んだ状態で使わない
スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。



注意

- 本製品に乗ったりしない
特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてケガの原因となることがあります。



禁止

- 音量を上げすぎない
音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。



プラグを抜く

- 長期間ご使用にならない時は、安全のため必ず専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

リモコン用の電池について



禁止

- 指定以外の電池は使用しない

電池の破裂、液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。



注意

- 極性表示(プラス(+)マイナス(−)の向き)に注意し、表示通りに入れる

間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。



電池を取出す

- 長時間使用しない時は、電池を取り出す

- 電池に表示されている[使用推奨期限]を過ぎたり、使い切った電池は入れておかない

電池から液がもれて火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液に直接触れずによくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、液が皮膚や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。



禁止

- 充電・加熱・分解・ショートしたり、水や火の中に入れない

電池の破裂、液もれにより、火災・ケガの原因となることがあります。

保守・点検について



注意

- 定期的に通風孔やメモリカードのスロットなどのほこりを取り除いてください

ほこりがたまつたまま長い時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。



プラグを抜く

- お手入れの際は安全のために、専用ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて

行ってください

感電の原因となることがあります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

衝撃や振動を与えない

- 本製品に衝撃や強い振動を与えたり、叩いたりしないでください。

動作中に専用ACアダプタを絶対に抜かない

- 動作中に専用ACアダプタの電源コードを外してしまうと本製品が故障したり、メモリカード (SDメモリーカード等)を破損したりする恐れがあります。本製品の動作中には専用ACアダプタを外さないでください。外す前には必ず電源をオフ(スタンバイモード)にしてください。

設置場所についてのご注意

- 本製品は水平で安定した場所を選んで設置してください。ぐらぐらする机や傾いているところなど不安定な場所では使わないでください。故障の原因となります。
- 本製品を設置する場所は、本製品の重さに十分に耐えられることを確認してください。
- 本製品が落下した場合にケガの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
- テレビやカラー モニターの上に本製品を設置しないでください。ビデオデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
- 本製品をテレビやラジオ、ビデオデッキの近くに置いた場合、本製品を使用中に画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオ、ビデオデッキからできるだけ離してください。
- 次のような場所への設置は避けてください。
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・湿気の多いところや風通しの悪いところ
 - ・極端に暑いところや寒いところ、急激な温度変化のあるところ
 - ・振動のあるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・油煙、蒸気、熱などがあたるところ(台所など)

上に物をのせない

- 本製品の上に物をのせないでください。

本製品を移動する場合のご注意

- 本製品を移動したり梱包したりする場合は、必ずメモリカードのスロットにほこりが入らないようにしてください。またスロットにメモリカードを入れたまま移動しますと、故障の原因となる場合があります。

使わないときは電源を切っておく

- メモリカードのスロットからメモリカードを取り出し、電源スイッチを切っておいてください。
- 長時間使用しないときは、専用 ACアダプタの電源プラグを抜いてください。
- テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本製品の電源を入れたままテレビやラジオに近づけると、画面にしま模様がたり、雑音が出たりする場合があります。このような場合は本製品の電源を切ってください。

その他のご注意

- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると、天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

製品のお手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。
- よごれがひどい場合は、柔らかい布を水で5~6倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- お手入れの際は、専用 AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

結露について

結露は対応メモリカードや本製品を傷めます。よくお読みください。

冬季などに本製品を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本製品を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部に水滴ができます（結露）。結露したままでは本製品は正常に動作しません。結露の状態にもありますが、本製品の専用 ACアダプタの電源コードを抜いた状態で数時間放置し、完全に乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また、夏でも、エアコンなどの風が本製品に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は、本製品の設置場所を変えてください。

結露はこんなときにおきます。

- ・本製品を寒いところから急に暖かいところに移動したとき
- ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき
- ・夏季に冷房のきいた部屋や車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき
- ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき

結露がおきやすい環境でのご使用はお控えください。

- ・結露がおきた状態で本製品をお使いになりますと、本製品を構成する部品を傷めることができます

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中止、記録内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

対応メモリカードについて

メモリカードの対応

本製品で対応しているメモリカードは次のものがあります。

- 通常使用： SDメモリーカード、SDHCメモリーカード
- データ入れ替え用：USBフラッシュメモリ

- すべての「SDメモリーカード」「SDHCメモリーカード」「USBフラッシュメモリ」の動作保証をするものではありません。
- MMC(マルチメディアカード)の動作保証はしておりません。
- SDロゴ、SDHCロゴはSD-3C,LLCの商標です。
- microSDカード、microSDHCカードを使用する場合、別途専用アダプタをご使用ください。



メモリカードのお手入れについて

- 各メモリカードの接点に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- 静電気防止剤などは使用できません。メモリカードを傷める原因となります。

メモリカードの保管について

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所を避けて保管してください。
- 各メモリカードには必ず専用ケースに入れて保管してください。
- 各メモリカードに付属している注意書は必ずお読みください。

本製品で各メモリカードを使用する前に

- 各メモリカードを使用する前にデータのバックアップを他のメモリカードに取ってください。
- 弊社ではメモリカードのデータ消失等に関して一切の責任を負いません。

再生できるファイル

本製品で再生できるファイル形式は以下の通りになります。

画 像： JPEG / BMP

音 楽： MP3 / WMA

動 画： MPEG1 / MPEG2 / M-JPEG(MOV) / WMV

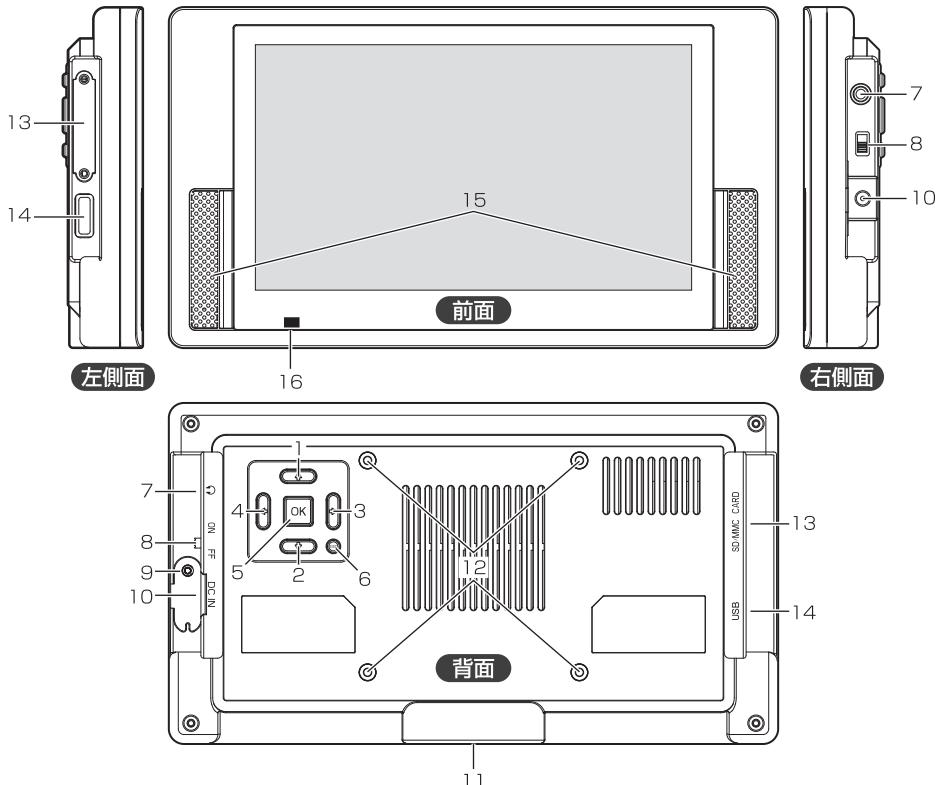
- 対応形式であっても、すべてのファイル再生を保証するものではありません。

著作権について

- テレビ、インターネット、CDなどから録画・録音したメディアのコンテンツを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- デジタルカメラなどで撮影した画像データは個人として楽しむなど以外、著作権上権利者に無断で使用できません。

各部のなまえ

各部名称



1:【上】ボタン	… カーソルを上移動します	10:DCジャック	… 付属の専用ACアダプタを接続します
2:【下】ボタン	… カーソルを下移動します	11:ネジ穴(1/4インチネジ)	… 1/4インチネジを使用して設置する際に使用します
3:【左】ボタン	… カーソルを左移動します	12:ネジ穴(専用ステー等)	… 専用ステー等を使用して設置する際に使用します
4:【右】ボタン	… カーソルを右移動します	13:SDカードスロット	… SDメモリーカード、SDHCメモリー
5:【決定/再生】ボタン	… 項目の決定や写真/音楽/動画ファイルを再生します	14:USB A端子	… カードを挿入します(メモリ盗難防止バー付き)
6:【ESC】ボタン	… エクスプローラ画面内のカーソルを移動します	15:スピーカー	… USBフラッシュメモリを接続します
7:イヤホン端子	… イヤホンやヘッドホンを接続します	16:リモコン受光部(前面)	… 音声を出力します
8:【電源】スイッチ	… 電源のオン/オフをします		… リモコンからの操作を受信します
9:抜け落ち防止金具位置	… ACプラグ抜け落ち防止金具を取り付けます		

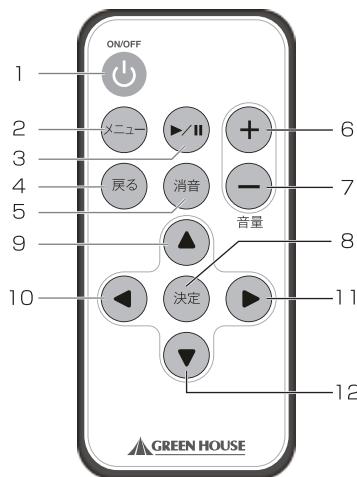
●上記は一例になり、実行中のモードによって動作が異なります。

●本製品には品質保持のため液晶画面に保護フィルムが貼られております。

実際にご使用する際は、保護フィルムを剥がしてご使用ください。

●「12:ネジ穴(専用ステー等)」のネジ穴の規格はM3で深さ5.5mmまでになります。設置方法に応じた長さのネジやワッシャーを別途ご用意ください。(詳細はP.19を参照してください)

リモコン



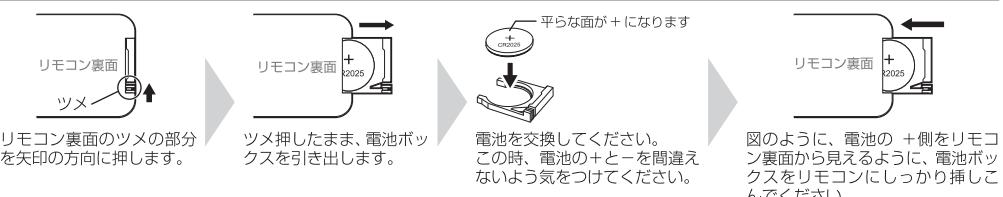
- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 :【電源】 | ・・・ 電源のオン / オフをします |
| 2 :【メニュー】 | ・・・ 設定メニューを表示します |
| 3 :【再生 / 一時停止】 | ・・・ 再生 / 一時停止をします |
| 4 :【戻る】 | ・・・ 1つ前の画面に戻ります |
| 5 :【消音】 | ・・・ 消音にします |
| 6 :【音量+】 | ・・・ 音量を上げます |
| 7 :【音量-】 | ・・・ 音量を下げます |
| 8 :【決定】 | ・・・ 項目を決定します |
| 9 :【上】 | ・・・ カーソルが上移動します |
| 10 :【左】 | ・・・ カーソルが左移動します |
| 11 :【右】 | ・・・ カーソルが右移動します |
| 12 :【下】 | ・・・ カーソルが下移動します |

●上記は一例になり、実行中のモードによってボタンの機能は異なります。

●本製品には品質保持のためリモコンに保護フィルムが貼られております。

実際にご使用する際は、保護フィルムを剥がしてご使用ください。

リモコン用電池の交換方法



電子POPの 設置方法

本項目では電子POPの店頭などでの具体的な設置方法や簡易的な使用方法について解説します。

詳細な使用方法は、使用方法（P.22）をお読みください。

電子POPの設置方法

設置の前に

本製品を設置する前にP.3～P.9「安全上のご注意」、P.10～P.12「使用上のお願い」を必ずお読みください。

盗難防止対策

本項目では店頭POPとして使用する場合の盗難防止対策について紹介します。

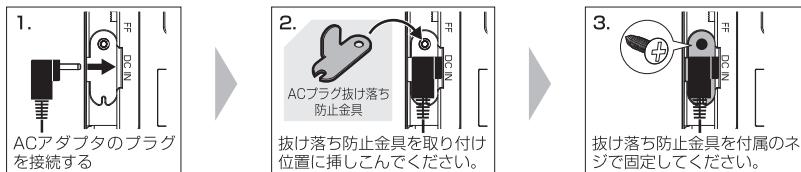
メモリスロットカバーをロックする

P.15「各部のなまえ」の「13：SDカードスロット」にSDメモリーカードを挿入し、メモリ盗難防止カバーを取り付けてネジをドライバーで固定するとSDメモリーカードの盗難を防止できます。

- ネジを固定するには別途ドライバーを用意してください。

ACアダプタのプラグを固定する

P.15「各部のなまえ」の「10：DCジャック」にACアダプタのプラグを接続後、「9：抜け落ち防止金具位置」にACプラグ抜け落ち防止金具を取り付けてネジで固定してください。



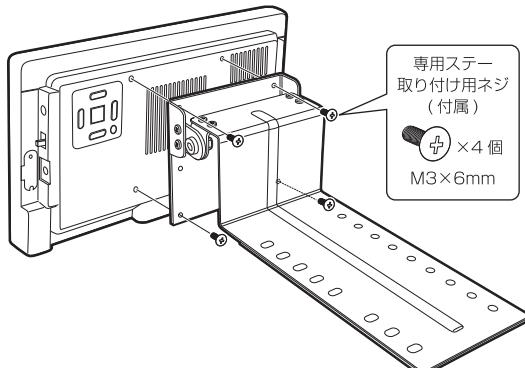
- ネジを固定するには別途ドライバーを用意してください。

設置器具を使う

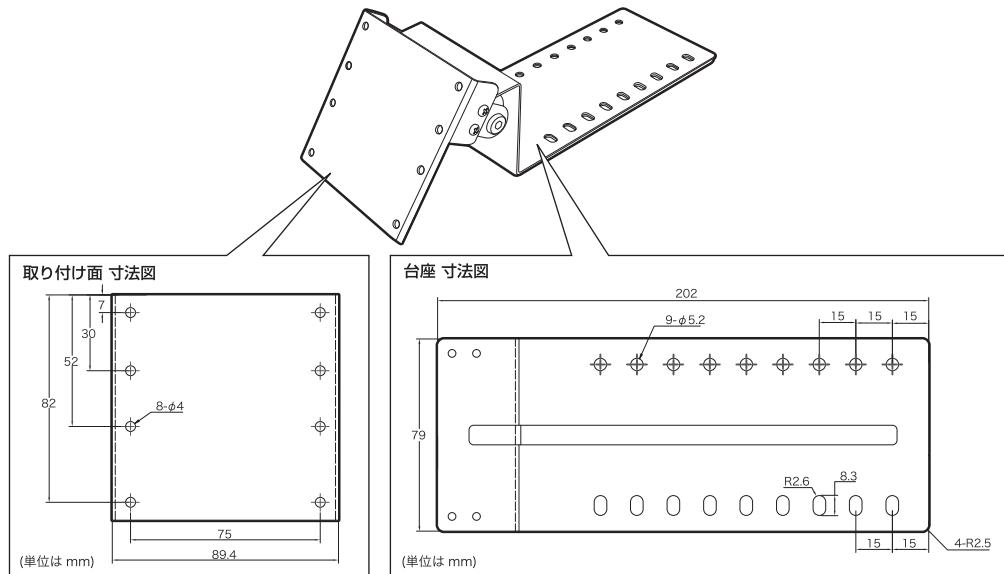
本項目では店頭などで棚や壁面に固定するには取り付け金具について紹介します。

付属の専用ステーを使う

本製品に付属している専用ステーを使用して設置します。

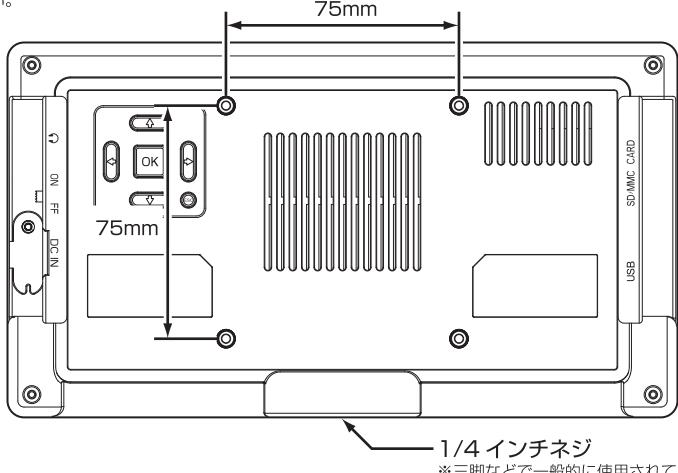


- ネジを固定するには別途ドライバーを用意してください。



付属品以外の取り付け金具を使用する場合

付属品以外の取り付け金具を使用する場合は、取り付け金具の取扱説明書などをご確認の上、下記の各ネジ穴の寸法を参考に設置してください。



●壁掛け穴のネジ穴の規格は M3で深さは 5.5mmまでになります。設置方法に応じた長さのネジやワッシャーを別途ご購入ください。

※上記の「5.5mm」はネジ穴の深さを表す数値です。ネジの長さを表す数値ではありません。設置の際は、間に挟む取り付け金具の厚さなどをご考慮のうえ、ネジの長さを決定してください。

例) 厚さ 1.5mm の取り付け金具をご使用の際は、長さ6mmのM3 ネジをご用意ください。またワッシャーを挟む際はその厚さも考慮する必要があります。

オプションで様々な取り付け金具が使用できます。

※ご要望に応じて様々な形の取り付け金具をご用意できます。お買い上げの販売店までご相談ください。

電子POPの操作方法

本項では本製品の基本的な操作方法と、便利な設定を解説します。

再生ファイル

本製品で動画ファイル／音楽ファイル／画像ファイルを再生する場合、例として以下の設定でファイルを作成してください。

動画ファイルの場合

動画形式：MPEG2
動画解像度：720×408（解像度比率 16：9 ピクセル比率 1：1）
動画ビットレート：4Mbps
フレームレート：29.97fps
音声形式：MP2（MPEG-1 Audio Layer II）
音声ビットレート：128kbps
サンプリング周波数：48000Hz

音楽ファイルの場合

音声形式：MP3（MPEG-1 Audio Layer III）
音声ビットレート：128kbps
サンプリング周波数：44100Hz

画像ファイルの場合

画像形式：JPEG (Base Line)
解像度比率：16：9

●上記は推奨設定であり、全てのファイル再生を保証するものではありません。

編集ソフトなどにより上記設定でも正常に再生されない場合があります。

電源操作

主電源をオンにする

 DCジャック 本製品右側面の DCジャックに付属の専用ACアダプタを接続し、同じく右側面にある【電源】スイッチをオンにしてください。
 画面に「PLEASE WAIT...」と表示された後、自動的に動画および静止画ファイルの再生が始まります。再生順は動画リスト (P.25) の順番です。

主電源をオフにする

 本製品の電源がオンの状態からリモコンの【電源】ボタンを押すとスタンバイになります。
 電源をオフにするには本製品がスタンバイ状態であることを確認し、本製品右側面の【電源】スイッチをオフにしてください。

●故障の恐れがありますので、必ずスタンバイ状態であることを確認してから取り外してください。

●動画再生リストの順番は、SDメモリーカードにファイルをコピーした順になります。詳しくは「■動画ファイルをSDメモリーカードへコピーします」(P.31) を参照してください。

便利な機能



動画やスライドショーなどを停止し、リモコンの【メニュー】ボタンを押すとメニュー画面が表示され、本製品の各種設定を行えます。詳しい設定項目や操作方法は P.24 「メニュー」を参照してください。

指定時間に電源をオン / オフする

本製品は、指定時間に自動的に電源をオン / オフすることができます。

具体的な設定方法は「実際に使用する場合の例」(P.30) を参照してください。



オートパワーオン設定 … 「オフ」「オン」が選択できます。
開始時刻 … 「時間」「分」を設定します。
オートパワーオフ設定 … 「オフ」「オン」が選択できます。
終了時間 … 「時間」「分」を設定します。
オートパワー周期設定 … 「1回」「毎日」「平日」「週末」が選択できます。

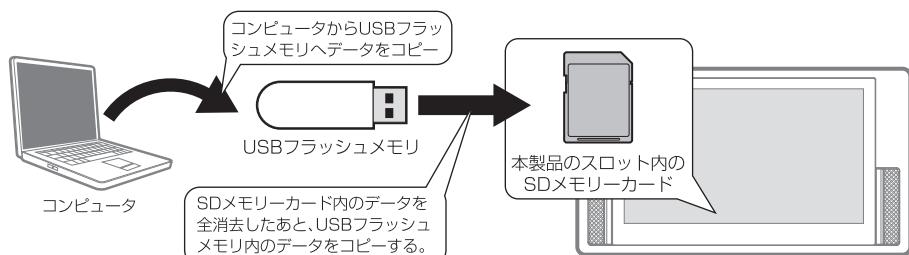
リピート再生について

本製品の再生モード (P.28) の出荷値は「動画オールリピート」に設定されています。「動画オールリピート」では動画リストの順番に、動画ファイルを再生し続けます。

- 電源をオフにし、再度電源をオンにした場合、動画リストの一番上のファイルから再生されます。レジューム機能はありません。
- 動画ファイル、静止画ファイルを組み合わせてみたい場合は、再生モード (P.28) で「ミックス再生」を選択してください。

USB フラッシュメモリを使用して SDメモリーカード内のデータを入れ替える

本製品は、USB フラッシュメモリを使用して、SD メモリーカード内のデータを取り出すことなく入れ替えることができます。詳しくは「USB フラッシュメモリでデータを入れ替える」(P.34) を参照してください。



- USB フラッシュメモリは別途ご用意ください。
- SD メモリーカード内のデータは、入れ替え前に全消去されます。消去したくないデータがある場合、データのバックアップを行ってください。
- USB フラッシュメモリ内の入れ替え用データは、ご使用する SD メモリーカードの容量を超えないようにしてください。
- データを入れ替えた際の動画リストの順番は、SD メモリーカードと同じく USB フラッシュメモリにファイルをコピーした順になります。詳細は「■動画ファイルを SD メモリーカードへコピーします」(P.31) を参照してください。

使用方法

本項目では電子POPの詳細な使用方法や操作方法について解説します。

電子POPとしての設置方法などは、電子POPの設置方法（P.17）をお読みください。

基本操作

電源操作

本項目では電源のオン／オフ、スタンバイの操作方法を紹介します。

主電源をオンにする

 DCジャック 本製品右側面のDCジャックに付属の専用ACアダプタを接続し、同じく右側面にある【電源】スイッチをオンにしてください。

 画面に「PLEASE WAIT...」と表示された後、自動的に動画および静止画ファイルの再生が始まります。再生順は動画リスト(P.25)の順番です。

- SDメモリーカードが挿入されていない場合「ファイルがありません」と表示され、約10秒後に表示が消えます。
- 動画再生リストの順番は、SDメモリーカードにファイルをコピーした順になります。詳しくは「■動画ファイルをSDメモリーカードへコピーします」(P.31)を参照してください。

主電源をオフにする



本製品の電源がオフ(スタンバイモード)であることを確認し、右側面にある【電源】スイッチをオフにしてください。

- 故障の恐れがありますので、必ず電源オフ(スタンバイモード)であることを確認してから取り外してください。

電源をオフにする(スタンバイモード)

ON/OFF



本製品の電源がオンの状態からリモコンの【電源】ボタンを押すとスタンバイモードになります。

- 前面LEDはスタンバイ状態でも緑色に点灯します。

電源をオンにする(スタンバイモードから復帰する)

ON/OFF



本製品の電源がスタンバイモードの状態からリモコンの【電源】ボタンを押すと復帰します。

メニュー

本項目ではメニューの機能を紹介します。この画面から本製品の詳細設定が行えます。リモコンの【上】 / 【下】ボタンで各項目を選択し、【決定】ボタンを押すと開きます。

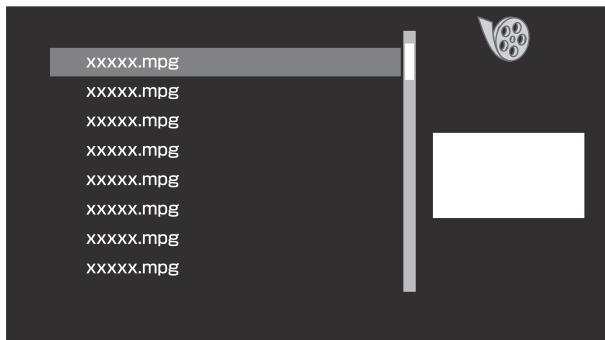


- 1 . . . 動画ファイルを一覧表示し、再生します。
- 2 . . . 本製品の基本的な設定ができます。
- 3 . . . 本製品が自動的に電源オン / オフする機能が設定できます。
- 4 . . . 動画・静止画の再生モードが選択できます。
- 5 . . . スライドショー再生時の設定ができます。
- 6 . . . 設定を変更した場合に本項目で【決定】ボタンを押すと、設定が有効になります。

●約10秒間、操作を行わないと、動画または静止画が自動再生されます。

1. 動画リスト

本項目を開くと動画ファイルの一覧が以下のように表示されます。



リモコンカーソルの【上】 / 【下】ボタンでファイルを選択し、【決定】ボタンを押すと再生されます。
戻るボタンを押すとファイル一覧画面に戻ります。

■音量調整



再生中にリモコンの【+】 / 【-】ボタンを押すと、10段階で音量調整ができます。



リモコンの【消音】ボタンを押すと消音にできます。

- 動画ファイルの一覧はSDメモリーカードにデータが書き込まれた順に再生されます。
- フォルダは認識されません。
- プレビュー表示には映像の1コマ目が表示されます。

■明るさ・コントラスト調整



再生中にリモコンの【上】 / 【下】ボタンを押すごとに「明るさ」「コントラスト」の表示項目が切り替わります。



「明るさ」または「コントラスト」が画面表示されている状態で、リモコンの【左】 / 【右】ボタンを押すと7段階で調整できます。

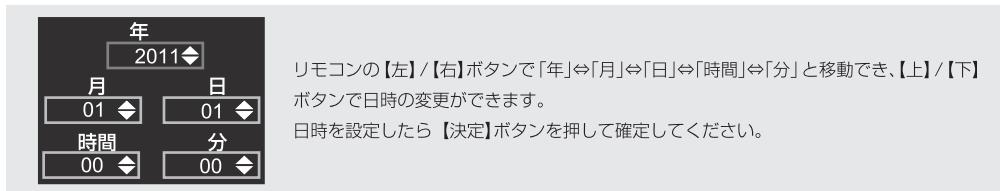
2. 詳細設定

本項目を開くと、以下のように表示されます。



- 1 . . . 現在日時を設定します。
- 2 . . . 「16：9」「4：3」が選択できます。
- 3 . . . 「English」「日本語」が選択できます。
- 4 . . . フームウェアバージョンが表示されます。
- 5 . . . 工場出荷値に戻します。

■1. 「日付時刻設定画面」について



3. オートパワー機能設定

本項目を開くと、以下のように表示されます。



- 1 . . . 「オフ」「オン」が選択できます。
- 2 . . . 「時間」「分」を設定します。
- 3 . . . 「オフ」「オン」が選択できます。
- 4 . . . 「時間」「分」を設定します。
- 5 . . . 「1回」「毎日」「平日」「週末」が選択できます。

- 「2」「4」の操作方法は「■1. 「日付時刻設定画面」について」(P.26)をご覧ください。
- 祝祭日には対応していません。

4. 再生モード

本項目を開くと、以下のように表示されます。



- 1 . . . 「動画リスト」で選択した 1 つのファイルを繰り返し再生します。
- 2 . . . 動画ファイルを順に再生し続けます。
- 3 . . . 静止画ファイルを順に再生し続けます。
- 4 . . . 静止画ファイルを全て再生した後に動画ファイルを全て再生します。

5. スライド設定

本項目を開くと、以下のように表示されます。



- 1 . . . 「5秒」「10秒」「15秒」「30秒」が選択できます。
- 2 . . . 「ランダム」「チェックカーワイプ」「パーティション」「エレガント」「ブラインド」「グリッド」「オン」「クロス」が選択できます。
- 3 . . . 「オン」「オフ」が選択できます。

- 「1」は「ミックス再生」の際は適用されません。5秒で固定されます。
- 「3」は「ミックス再生」の際は適用されません。「静止画オールリピート」で適用されます。

6. 設定完了

「設定完了」を選択すると本項目を閉じます。

実際に使用する場合の例

本項目では実際に使用する場合の一例を紹介します。

動画ファイルを自動再生する

■条件の一例

自動的に電源オンさせたい時間	・・・	10:00
自動的に電源オフさせたい時間	・・・	20:00
電源オン／オフの周期	・・・	平日
再生させたいファイル	・・・	動画ファイル4つ

■本製品を以下のように設定します

Step.1 「オートパワーオン設定」



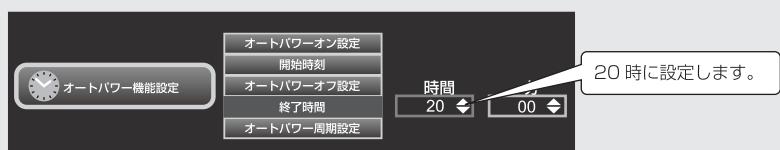
Step.2 「開始時刻」



Step.3 「オートパワーオフ設定」



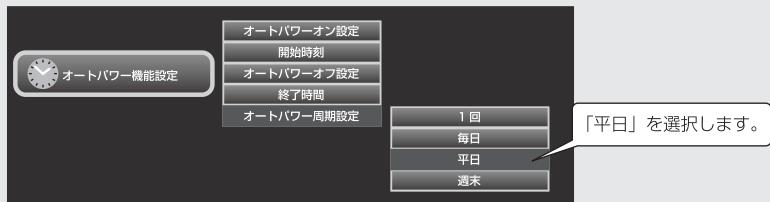
Step.4 「終了時間」



次のページへ

前のページから

Step.5 「オートパワー周期設定」



Step.6 「再生モード」



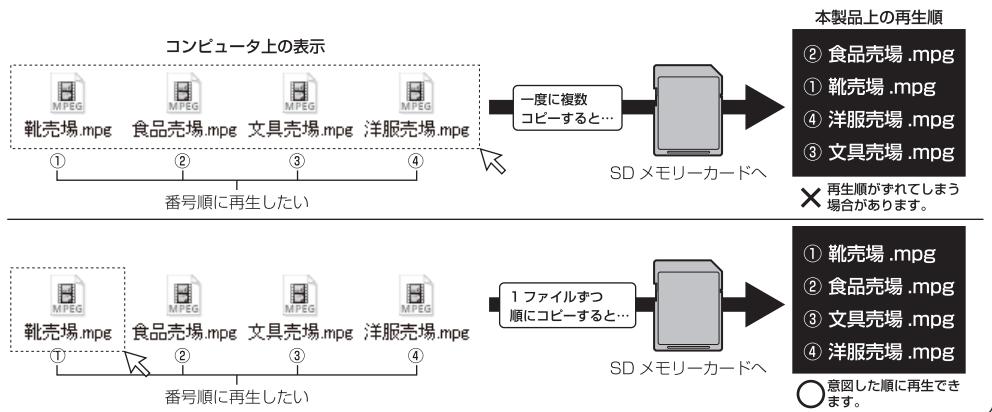
Step.7 「設定完了」



■動画ファイルを SD メモリーカードへコピーします

本製品は SD メモリーカードへファイルをコピーした順番に再生されます。

- コンピュータからSDメモリーカードへファイルをコピーする際、ファイルを一度に複数コピーすると、意図した再生順にならない場合があります。ファイルを意図した再生順に並べたい場合、1ファイルずつ順にコピーしてください。

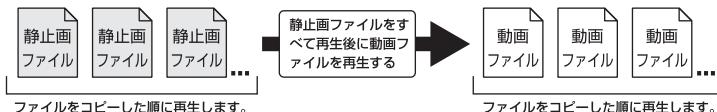


ミックス再生する

前項と同様の条件で動画ファイルと静止画ファイルをミックス再生するには「Step.6」で「ミックス再生」を選択してください。

再生モードでミックス再生を選択した場合、静止画ファイルと動画ファイルを混在して再生します。静止画ファイルをすべて再生した後に、動画ファイルをすべて再生します。

ミックス再生の基本的な動作（すべてのファイルを一つのフォルダに入れた場合）



■動画と静止画を交互に再生する

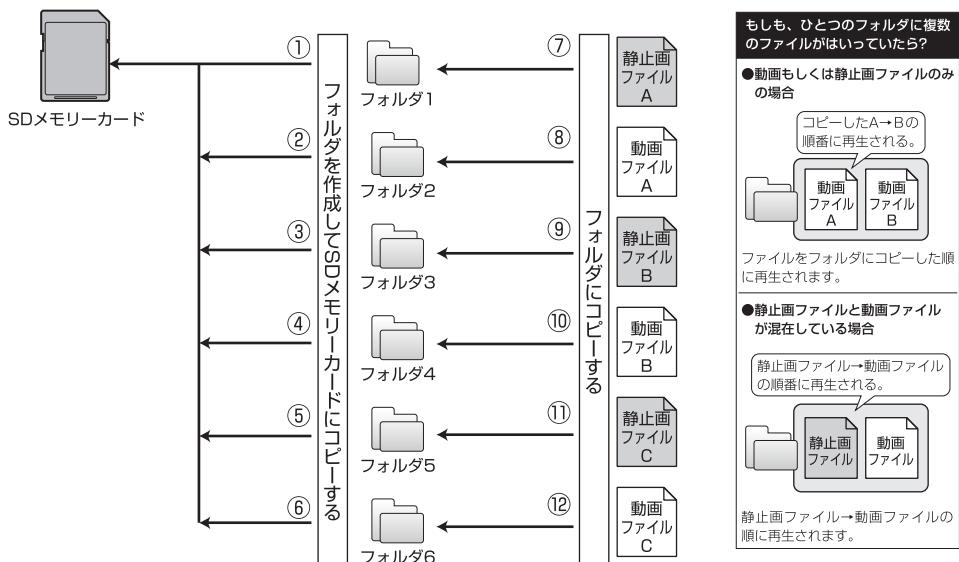
ミックス再生を使用して、静止画ファイルと動画ファイルを交互に再生できます。下記のようにSDメモリーカードにファイルをコピーしてください。

再生させたいファイルの順番



①～⑫の順にコピーを行ってください。

コピーする際は、必ず1フォルダまたは1ファイルずつ行ってください。



■動画をすべて再生した後に静止画を再生する

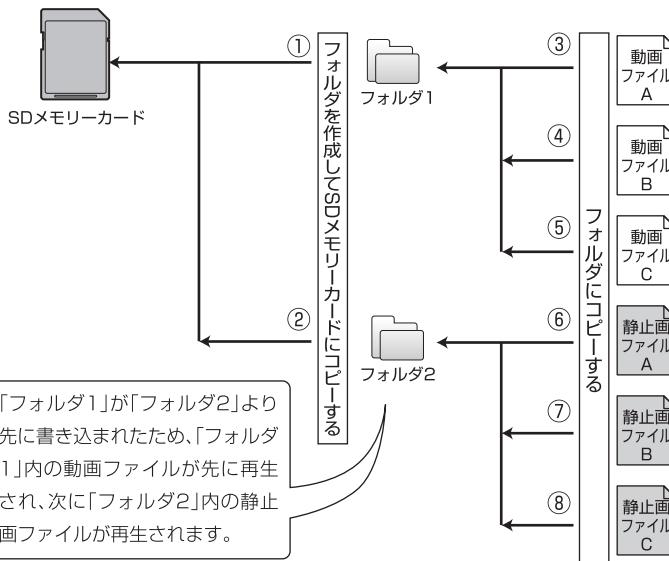
ミックス再生を使用して、動画ファイルをすべて再生した後に静止画ファイルを再生します。下記のようにSDメモリーカードにファイルをコピーしてください。

再生させたいファイルの順番



①～⑧の順にコピーを行ってください。

コピーする際は、必ず1フォルダまたは1ファイルずつ行ってください。



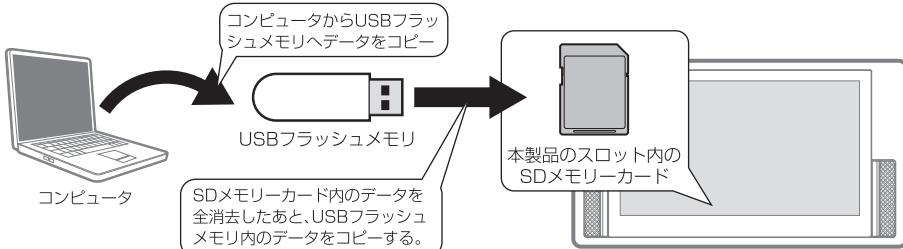
静止画を再生する

静止画ファイルをミックス再生するにはP.31の「Step.6」で「静止画オールリピート」を選択してください。

約10秒間操作を行わない状態にすると、SDメモリーカードに書き込まれた順番に静止画がスライドショー再生されます。

USBフラッシュメモリでデータを入れ替える

本製品はUSBフラッシュメモリを使用して、SDメモリーカード内のデータを入れ替えることができます。本項目ではデータの入れ替え方法を紹介します。



Step.1

SDメモリーカード内のデータは消去されますので、データの確認を行ってください。

消去したくないデータがある場合、データのバックアップを行ってください。

Step.2

コピーしたいデータが入ったUSBフラッシュメモリを用意してください。

USBフラッシュメモリ内の入れ替え用データは、ご使用するSDメモリーカードの容量を超えないようにしてください。

Step.3

本製品の【電源】スイッチがオフの状態でSDメモリーカードとUSBフラッシュメモリを挿入してください。

Step.4

本製品の【電源】スイッチをオンにするとデータの消去とコピーが開始され、画面に「PLEASE WAIT...」と表示されます。※1

Step.5

データのコピーが終了すると本製品が起動します。動画や静止画が再生された場合は、再生を停止し、メニュー画面を表示してください。※2

【電源】スイッチをオフにしてUSBフラッシュメモリを取り外してください。

Step.6

以上でデータの更新は終了です。

※1：ファイルによってコピーに時間がかかる場合があります。

コピー中に電源をオフにしたり、メモリを取り外さないでください。

※2：設定によって動画ファイルや静止画ファイルが再生される場合があります。

●データを入れ替えた際の動画リストの順番は、SDメモリーカードと同じくUSBフラッシュメモリにファイルをコピーした順になります。詳細は「■動画ファイルをSDメモリーカードへコピーします」(P.31)を参照してください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

電源が入らない	●ACアダプタのプラグをコンセントへしっかりと差し込まれているか確認してください。
リモコンがきかない	●電池の+、-の向きを確認してください。(P.16) ●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.16) ●リモコンを本製品の受信部に向けて操作してください。(P.15) ●リモコンと受信部の間の障害物を取り除いてください。(P.15)
画像ファイルが表示されない	●本製品で対応しているメモリカードとファイル形式か確認してください。(P.13)
音楽ファイルが再生できない	●本製品で対応しているメモリカードとファイル形式か確認してください。(P.13) ●音量レベルを確認してください。(P.16) ●消音になっていないか確認してください。(P.16) ●DRMによる著作権保護が有効なファイルは再生できません。(P.14)
動画ファイルが再生できない	●本製品で対応しているメモリカードとファイル形式か確認してください。(P.13)(P.14) ●動画ファイルのビットレートや解像度が高い場合は下げてください。(P.20)
USBフラッシュメモリでデータの入れ替えができない	●入れ替えるデータの容量が、使用しているSDメモリーカードの容量を超えていないか確認してください。(P.34)

仕様

製品型番	GH-EP7RW
スクリーン	7インチTFT液晶(16:9)
解像度	800×480 pixel
コントラスト比	500:1
輝度	250cd/m ²
再生可能メモリカード	SDメモリーカード(8MB～2GB)/SDHCメモリーカード(4GB～32GB)
再生可能フォーマット	画像：JPEG/BMP 音楽：MP3(CBR/VBR)/WMA(CBR/VBR) 動画：MPEG1/MPEG2/M-JPEG(MOV)/WMV
対応言語	日本語/英語
電源(ACアダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC5V/2.0A
消費電力	最大10W(製品本体のみ)
搭載端子	音声出力端子、SDカードスロット、USB端子
スピーカー	2W + 2W
動作温度範囲	0°C～40°C
動作湿度範囲	5%～85%(ただし結露なきこと)
外形寸法	W215 × D26 × H120 (mm)
重量	約400g(本体のみ)
製品構成	・GH-EP7RW 本体 1台 ・専用ACアダプタ 1個 ・専用リモコン 1個 ・リモコン用ボタン電池「型番:CR2025 (3V)」 1個 ・メモリ盗難防止カバー(ネジ付) 1個 ・ACプラグ抜け落ち防止金具(ネジ付き) 1個 ・専用ステー(ネジ付き) 1台 ・1年間保証書 1部 ・取扱説明書(本書) 1部

●仕様および本製品のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。

故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサポート窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00 (弊社営業日のみ)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認はホームページにてお願ひいたします。

サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。弊社ホームページよりご登録お願ひいたします。

ご使用上のご質問、お問い合わせは弊社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願ひいたします。

なお、お問い合わせの前に弊社ホームページ内「よくあるご質問」をご活用ください。

◆本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りいたします。

◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。

◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

◆本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一誤りや記載漏れ等お気づきの点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

◆乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。

GH-EP7RWシリーズ



株式会社 グリーンハウス
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
テクニカルサポートダイヤル TEL: 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ: <http://www.green-house.co.jp/>

Ver.1.1